



台風の影響にやきもきする月でしたが、気付けば夏休みです。みなさん、元気に過ごしていることと思います。

水泳の授業では、1年から3年まで、全校一斉にプールで泳いで…。よく考えると、なかなかない風景ですね。高江中は日常的に異年齢で交流できるので、顔を合わせる機会が多く、お互いに親しみが持てますね。

☆水質検査（飲料水・プール水）



学校薬剤師の藤井先生が、今年度も、学校の飲料水とプールの水を検査のために採水しました。飲料水は6月4日（木）に採水して、異常なしでした。プールの水は7月6日（月）に採水して、結果はまだです。

なお、7月29日（水）～30（木）は学校空気環境検査を実施していただきました。昨年度は、パソコン室

見た目はきれいです。循環ろ過装置の処理水も検査します。

でホルムアルデヒドとトルエン検査、保健室のベッドマットでダニアレルゲン検査をしました。結果、問題はありませんでした。今年度は、両方の検査を音楽室で行いました。

そして、今年度も藤井先生が11月に血液事業講演（3年生）、薬物乱用防止講演（1年生）、12月は照度検査を行ってくださる予定です。11月の講演には保護者の方の参観も歓迎しますので、都合がよろしければ、学校にいらしてください。



<お知らせ>

昨年9月に高圧洗浄機を使って、学校長が生徒用のトイレの壁をきれいにしましたが、今回残りの部分をS先生がきれいにしました。コンテナ室周囲やプールサイドもきれいになりました。



気付いてくれましたか？



裏もきれいにしました！

☆食の指導



7月7日(火)、4校時に栄養教諭の久保田晴美先生が1年生に家庭科の授業で、食物の栄養、郷土料理について指導をしてくださいました。最初に、久保田先生ご自身の仕事内容について触れ、今まで赴任された土地の郷土料理を、味の感想とともに紹介してくださいました。1年生は次から次に出てくる料理に、「食べた〜い」と素直に反応しながら、「薩摩汁の具は?」「何でガネって言うか知ってる?」「からいもねったぼ、作ったことある?」という問いかけにも即座に返答し、久保田先生とテンポ良く授業を進めていました。そして自分たちが暮らす薩摩川内市の郷土料理についても、普段の食生活の中から答えを導き出していました。市民歌に出てくる島でとれたものがあったと、懸命に考えて「きびなご」を答えた生徒もいましたし、H先生が答えていましたが、ウナギも有名なんで

すね。

また、久保田先生は授業の中で、「食べて、体験を伝えてほしいと思う。給食にもみんなに伝えてほしいということで、献立にも(郷土の食材、料理といったものを)入れている。」ということをお話されていました。

授業の後は、家庭科室で一緒に給食をしました。「いただきます」の後、久保田先生が挨拶をして、「ごちそうさま」の前には、環境保体部の部長がお礼の言葉を述べました。

今後の予定としては、9月29日(火)と1月27日(水)の給食の時間に来てくださいます。



<お願い>

7月1日(水)~7月17日(金)の間、欠席した生徒は1人でした。学校での健康観察の際は頭痛、腹痛を訴える生徒がいました。

梅雨明けし、日差しがますます強くなっています。紫外線や熱中症対策を万全に、夏休みを有意義に過ごしてくださいね。

<生徒の声>

♡「グッバイ」「スィーユー」

生徒がロバート先生に掛けていた言葉です。いつもの何気ないやりとりだったのかもしれませんが、この日は、ロバート先生が、高江中で最後の授業をされた日だったので、耳に残りました。改めて、学校は出会いもあります、別れも多い場所だだと思います。3年後には、今、在籍している生徒は全員高江中を卒業して、新しい場所で生きています。そう思うと、「今」が愛おしいですね。ちなみに、「ロバート」先生の正式?な名前は、「ロバート・エメット・スカリーⅢ」先生だそうです。



See you.

